

# 第1回メディア・ソフト研究会 参考資料

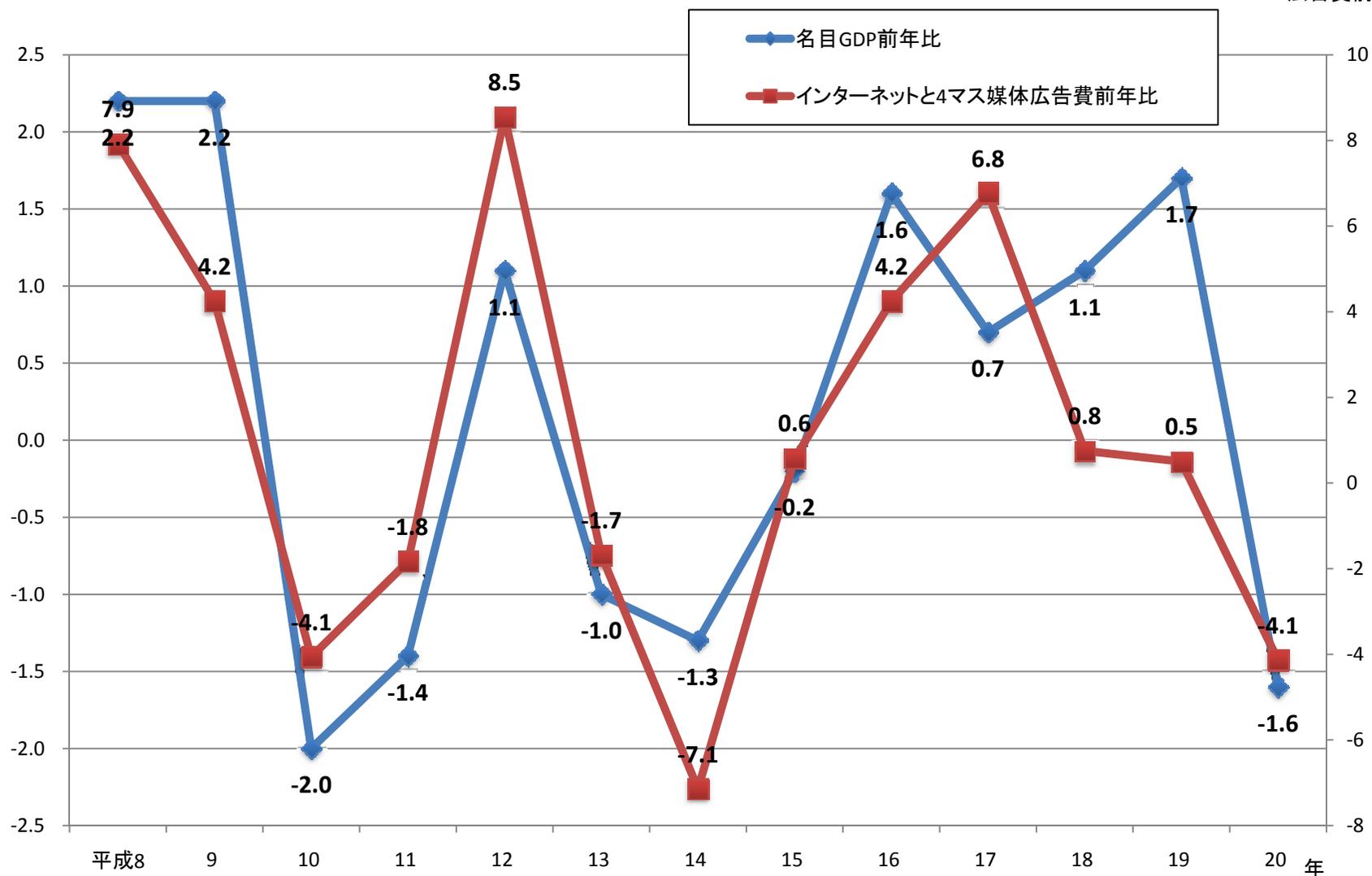
平成21年11月20日

総務省 情報通信政策研究所 調査研究部

# 参考1-① GDPと広告費の前年比の推移の相関

名目GDP前年比(%)

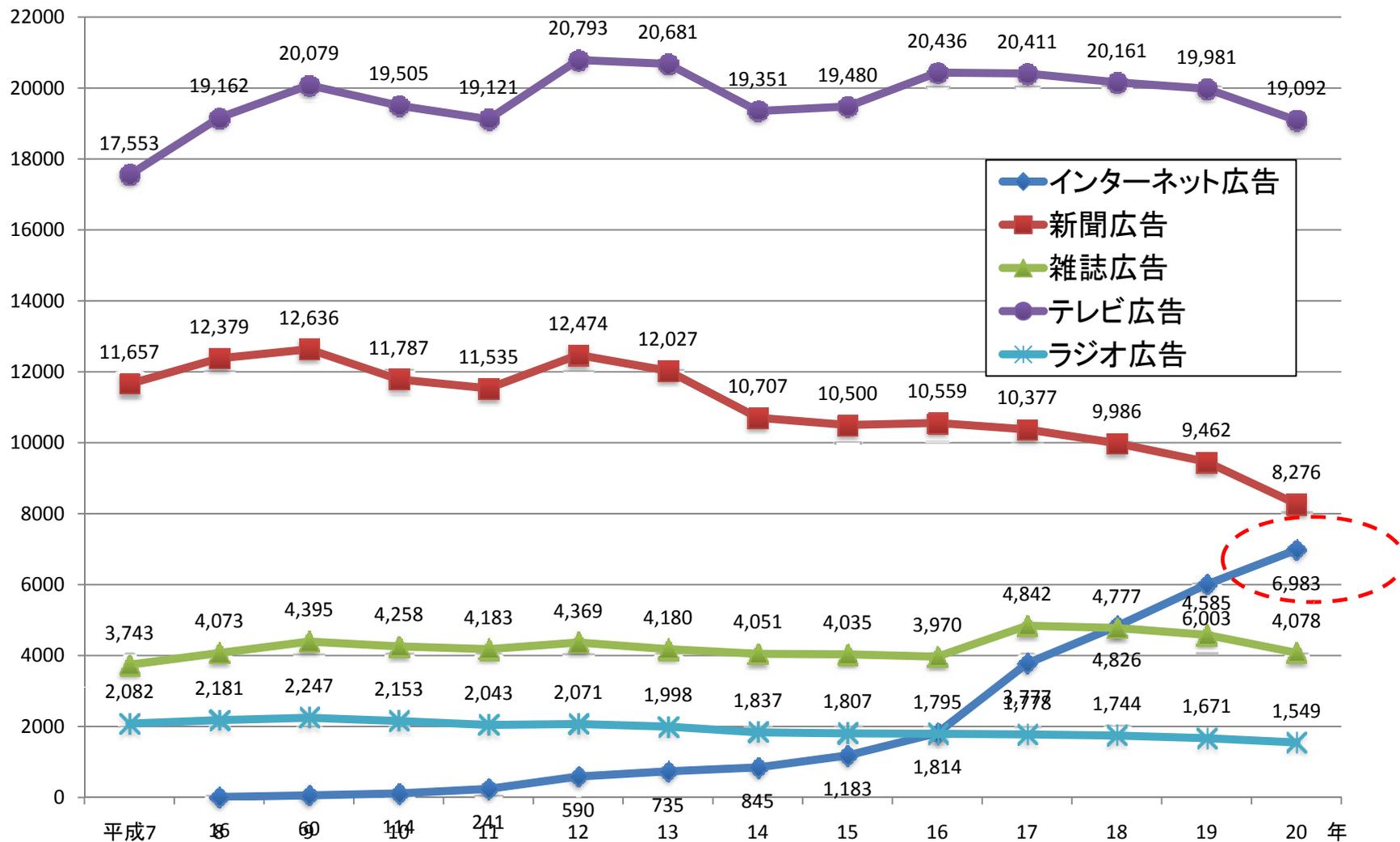
インターネットと4マス媒体合計  
広告費前年比(%)



電通「2008年(平成20年)日本の広告費」より作成  
名目GDP:内閣府4半期別GDP速報

# 参考1-② 4大メディアとインターネット広告費の推移

(億円)

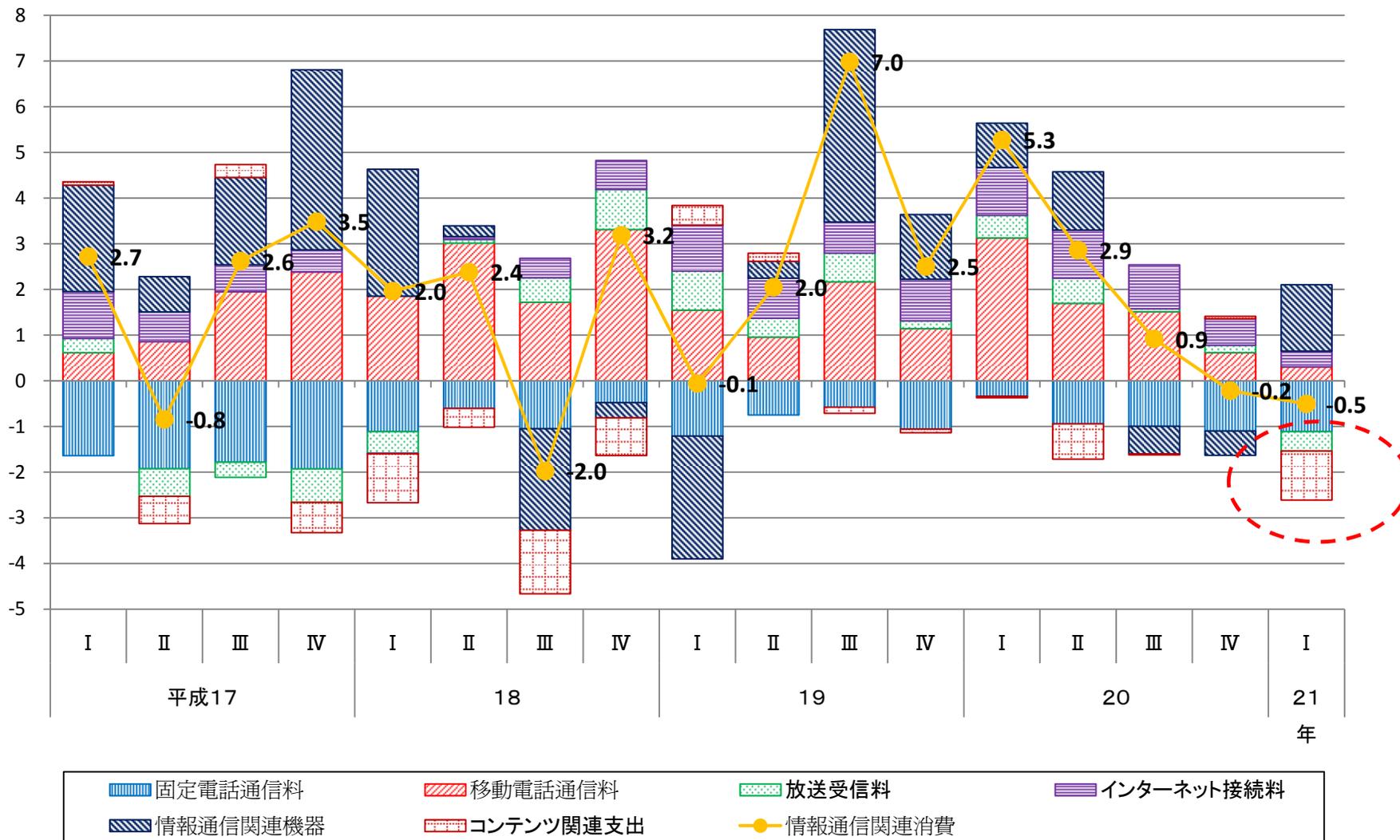


電通「2008年(平成20年)日本の広告費」より作成

# 参考1-③ 情報通信関連支出の変化

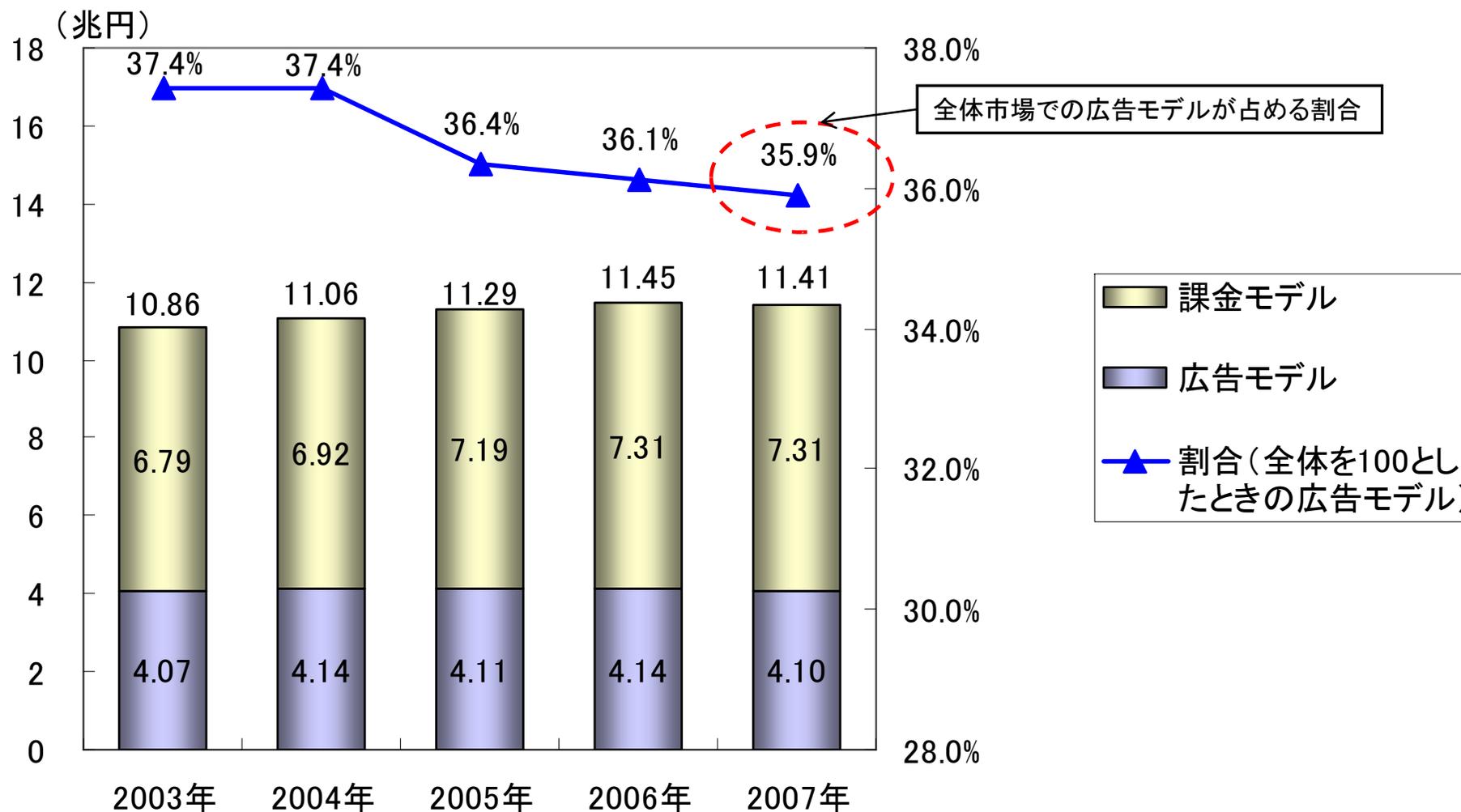
## 情報通信関連支出の推移（四半期）

(前年同期比、%)

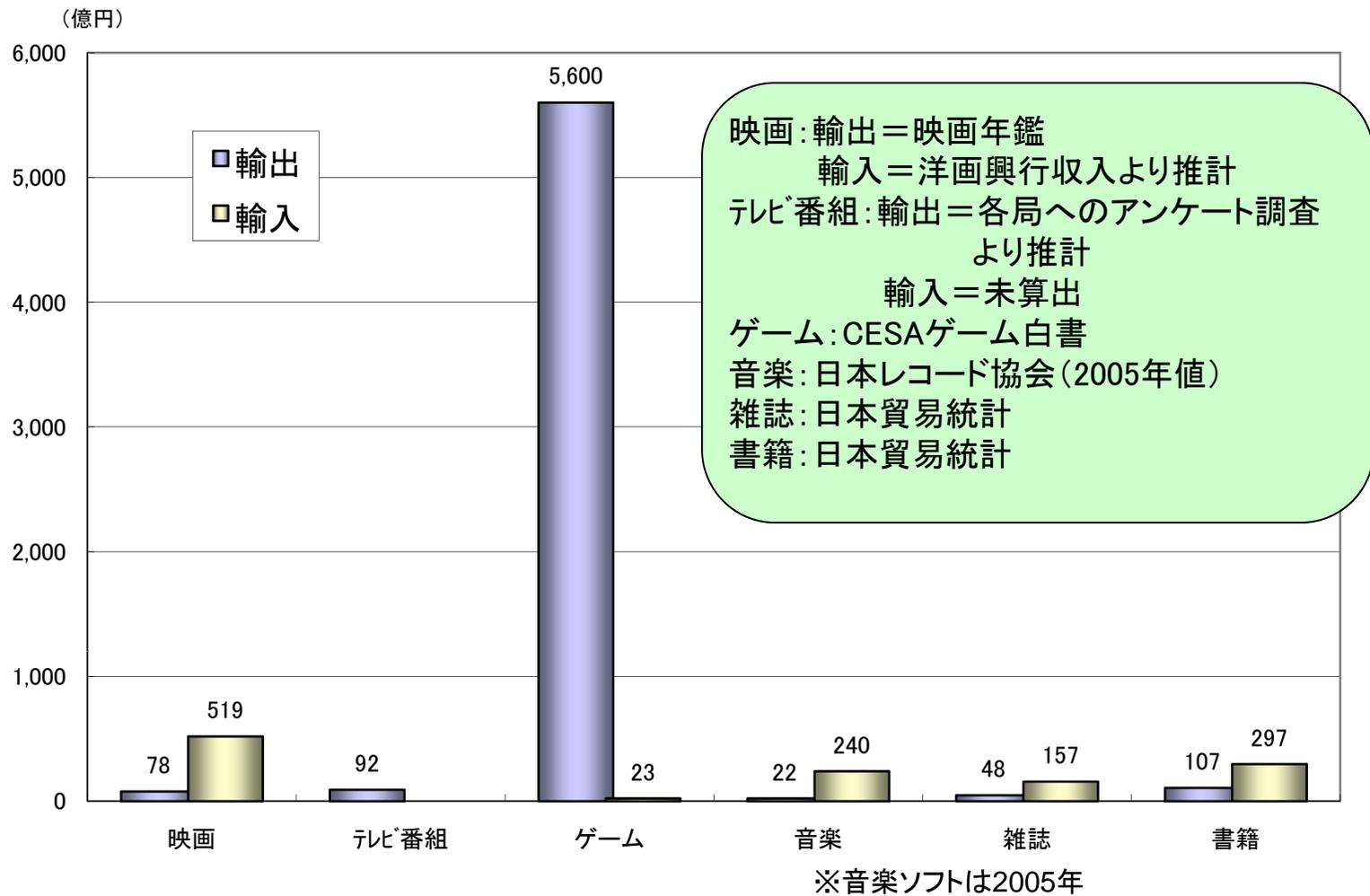


## 参考1-④ メディア・ソフト市場における有料モデルの割合の増加

・広告モデルでの市場規模は横ばい。全体市場規模に占める割合は減少傾向。



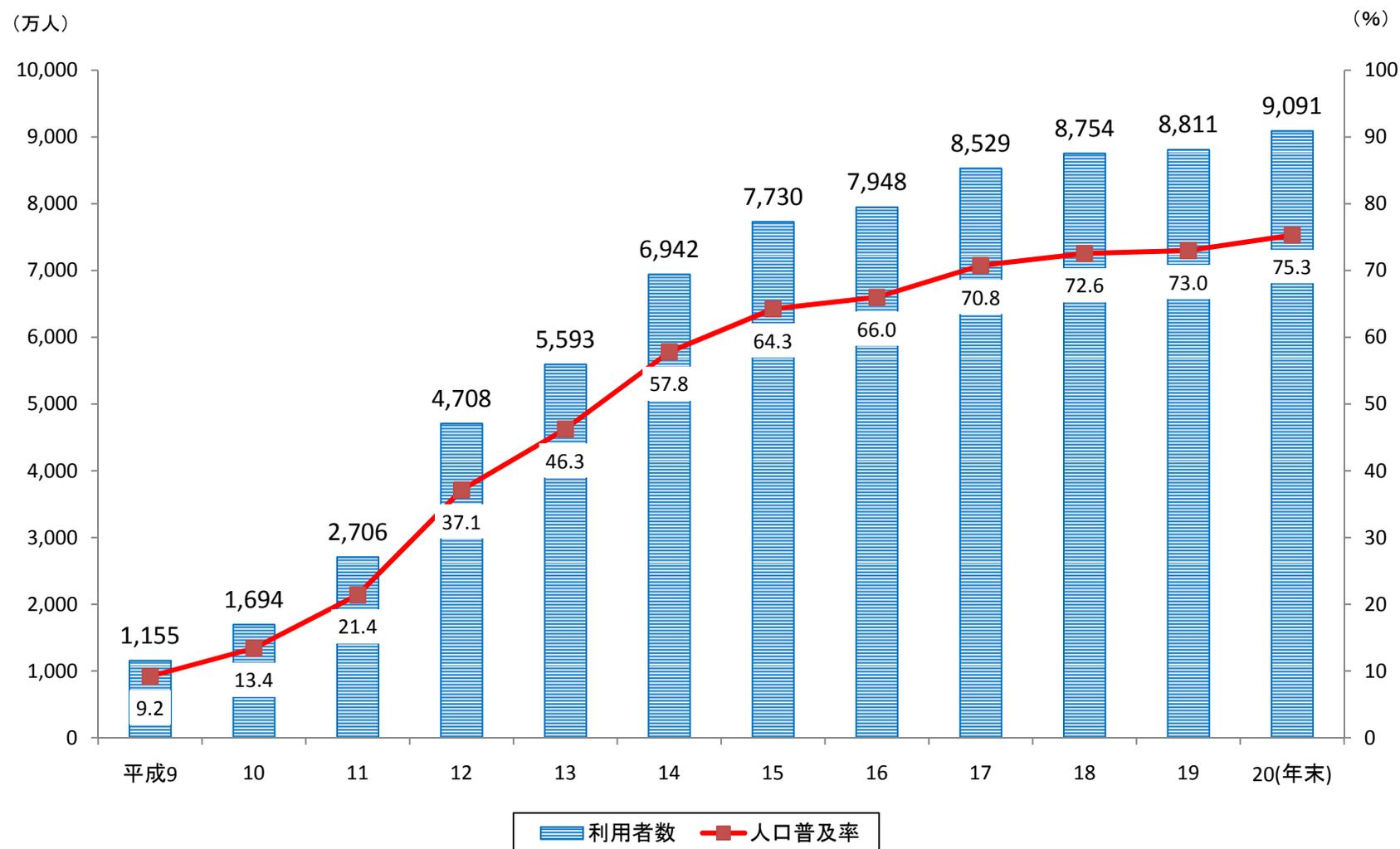
# 参考1-⑤ メディア・ソフトの輸出入の状況



	映画	テレビ番組	ゲーム	音楽	雑誌	書籍	(億円)
2007年							
輸出	78.0	91.8	5,600.5	22.4	47.8	107.1	
輸入	519.0		22.6	240.4	157.4	297.4	

## 参考1-⑥ インターネット利用者数及び人口普及率の増加

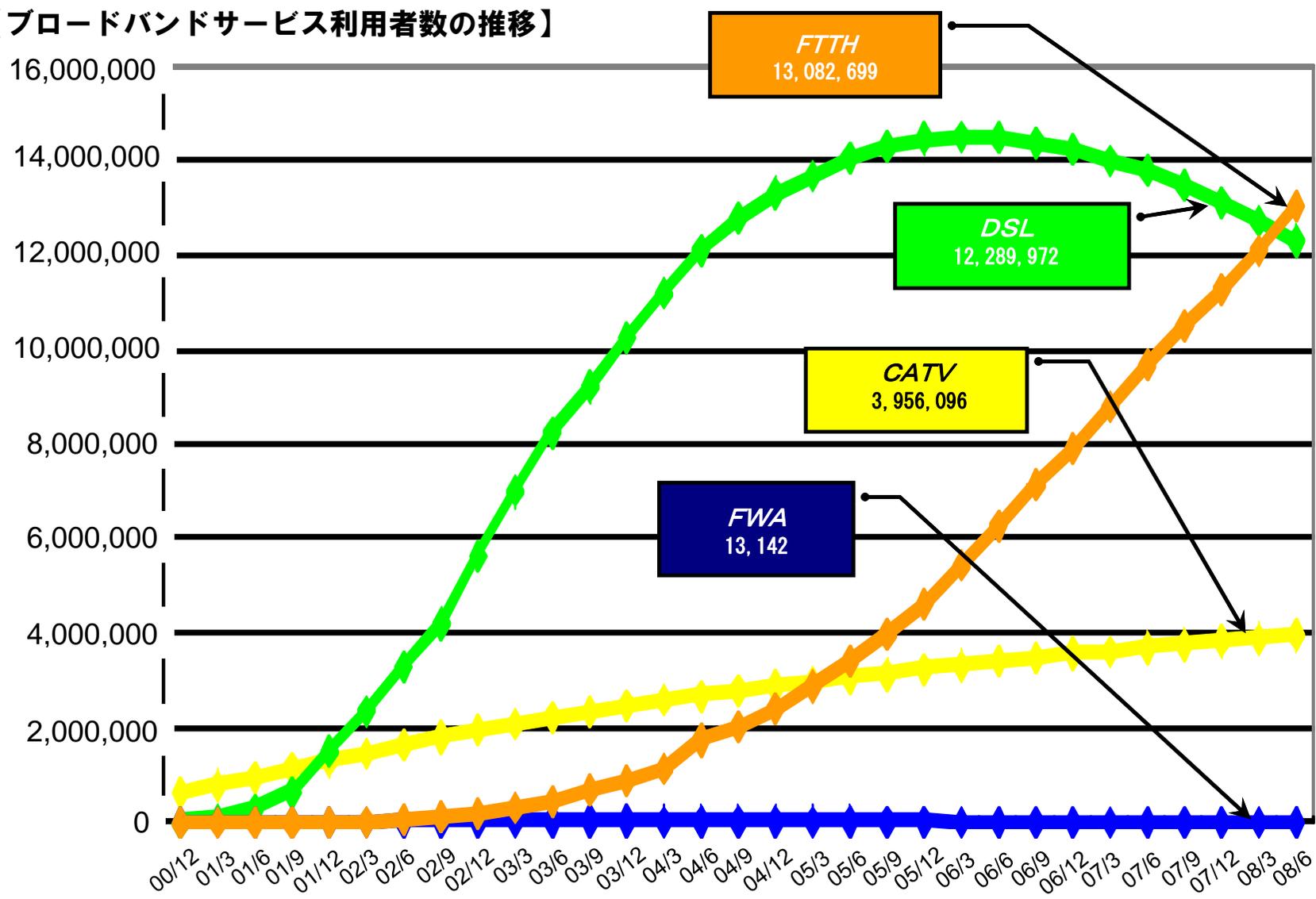
【インターネット利用者数及び人口普及率の推移】



# 参考1-⑦ インターネットのブロードバンド化が進展

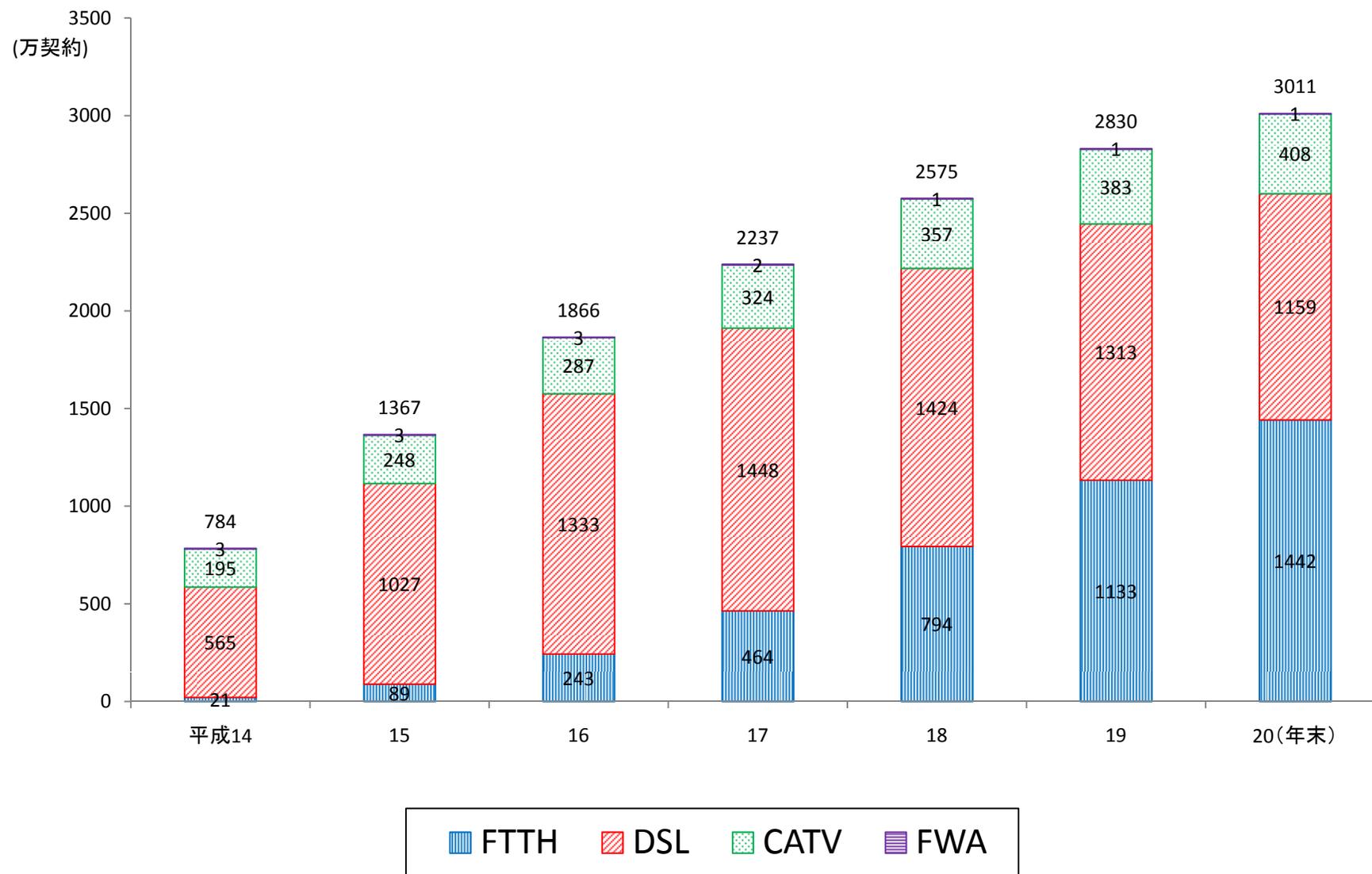
光ファイバー回線の契約数がDSLの契約数を抜き、更に増加中

【ブロードバンドサービス利用者数の推移】

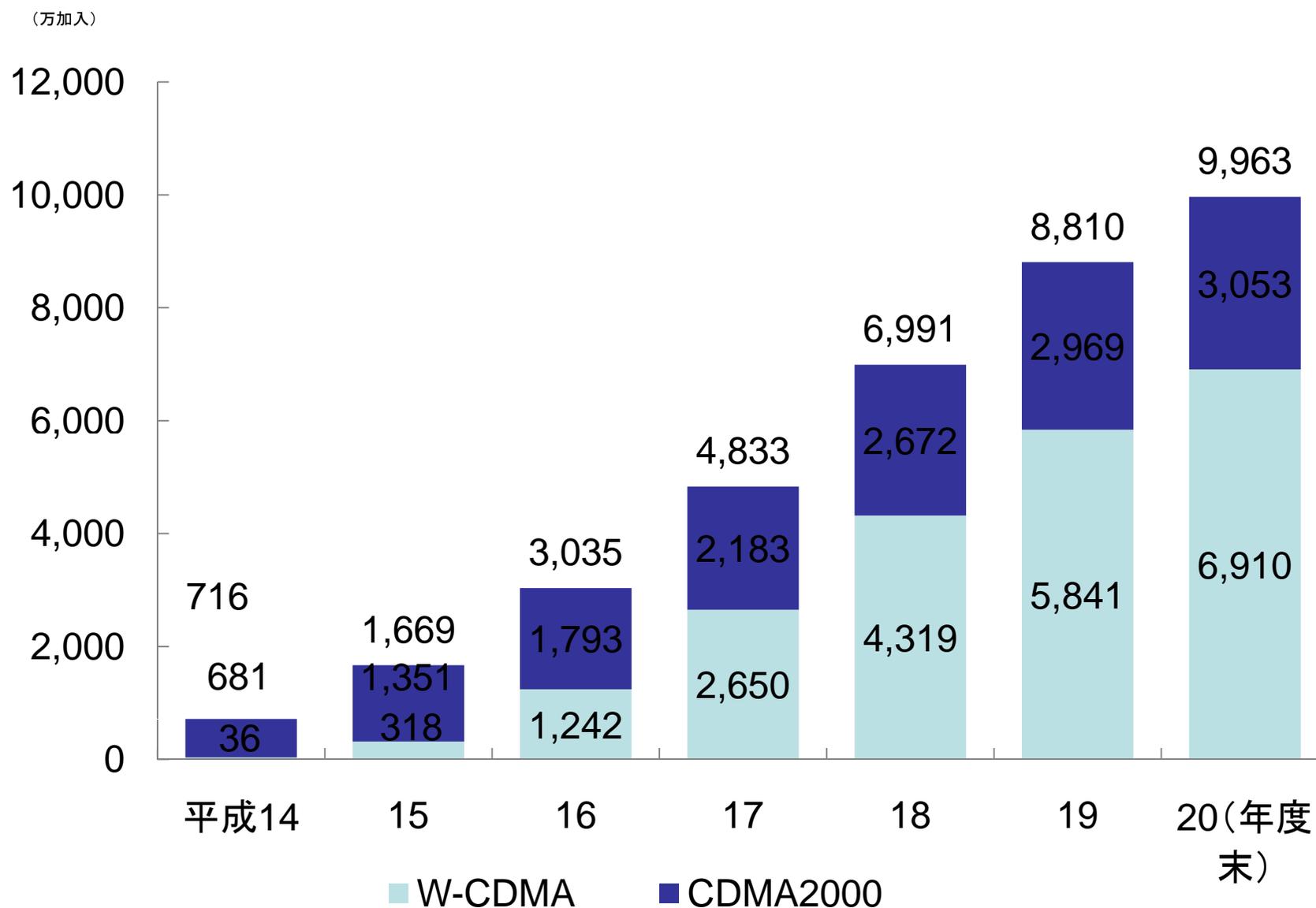


# 参考1-⑧ ブロードバンド契約者数の推移

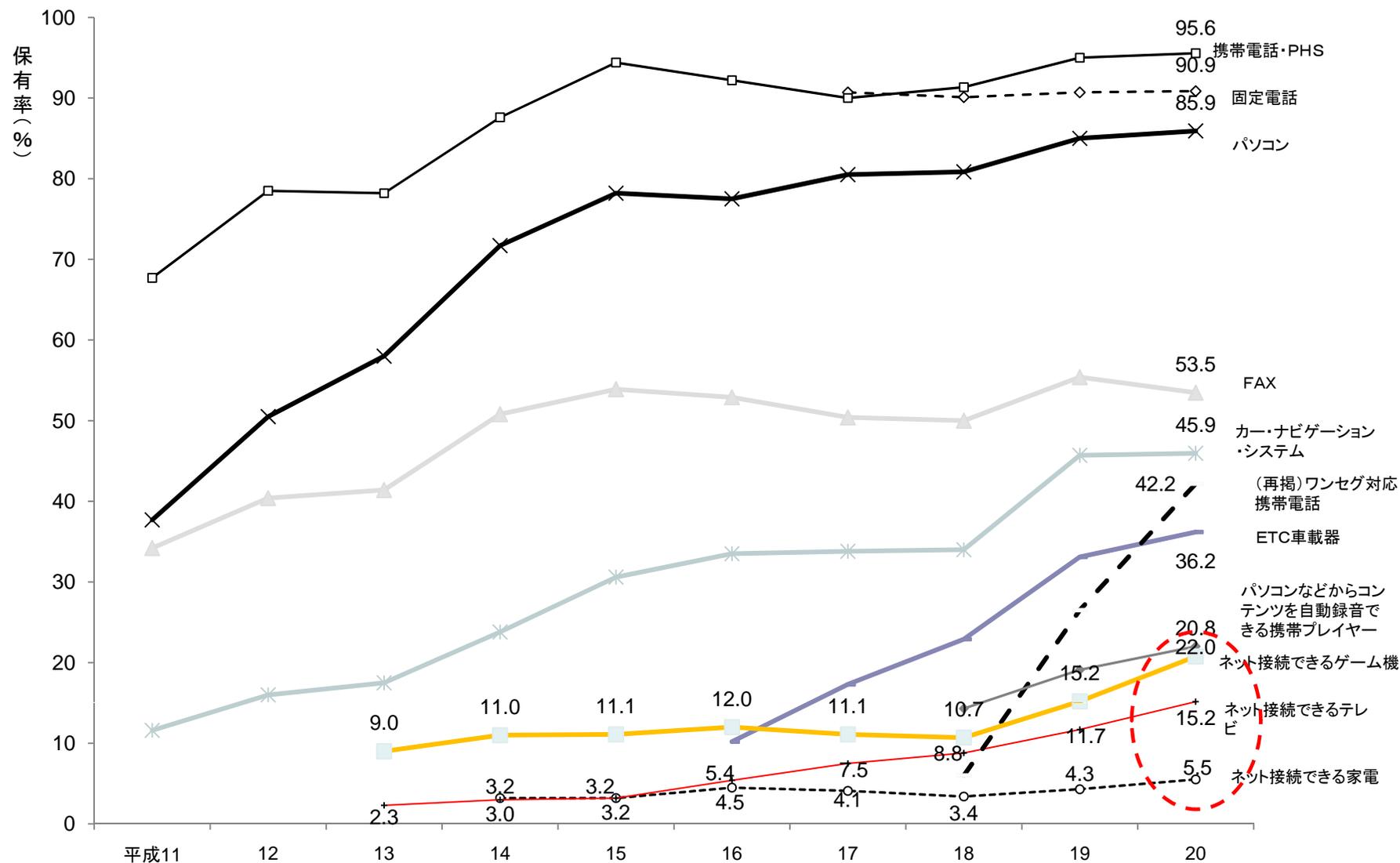
【ブロードバンド契約者数の推移】



## 参考1-⑨ 第3世代携帯電話加入契約者数の推移



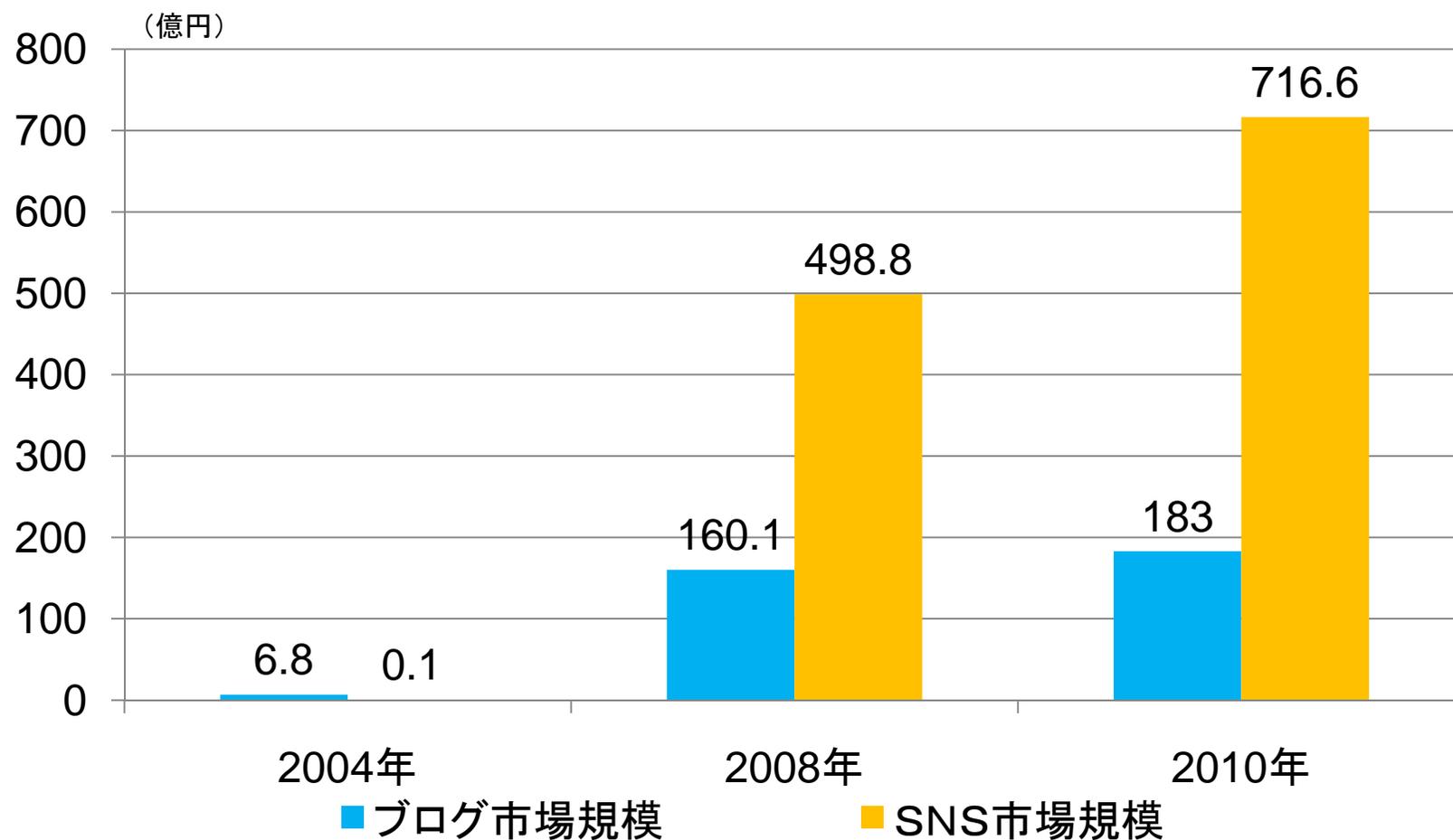
# 参考1-⑩ ネット利用端末の普及と多様化



情報通信機器の世帯普及率の推移 「平成20年通信利用動向調査」(総務省)

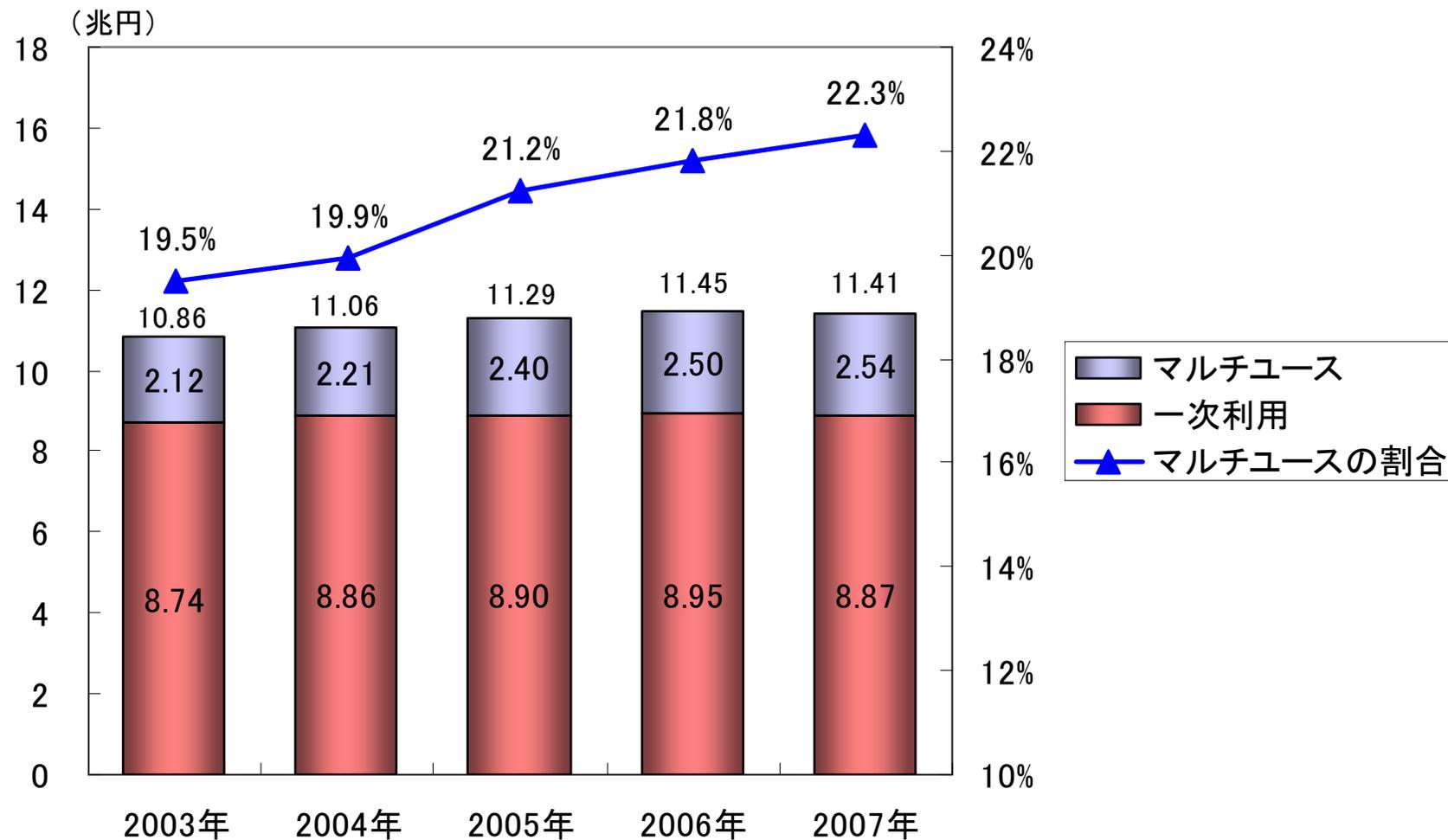
## 参考1-⑪ 新たなメディア・ソフト関連市場の形成

### ● ブログ、SNS市場の推移



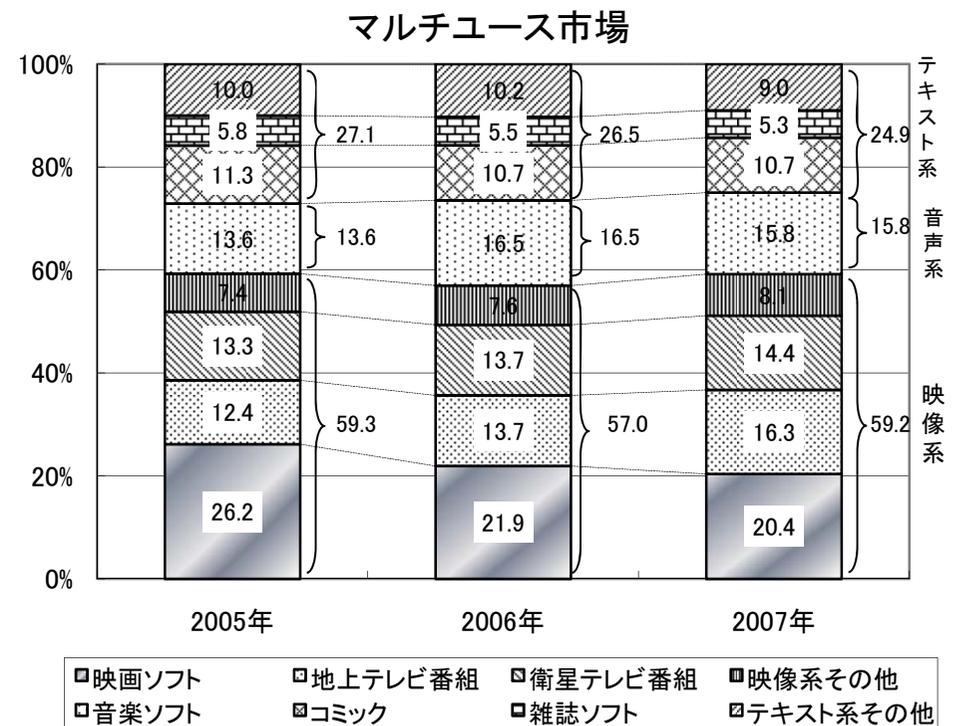
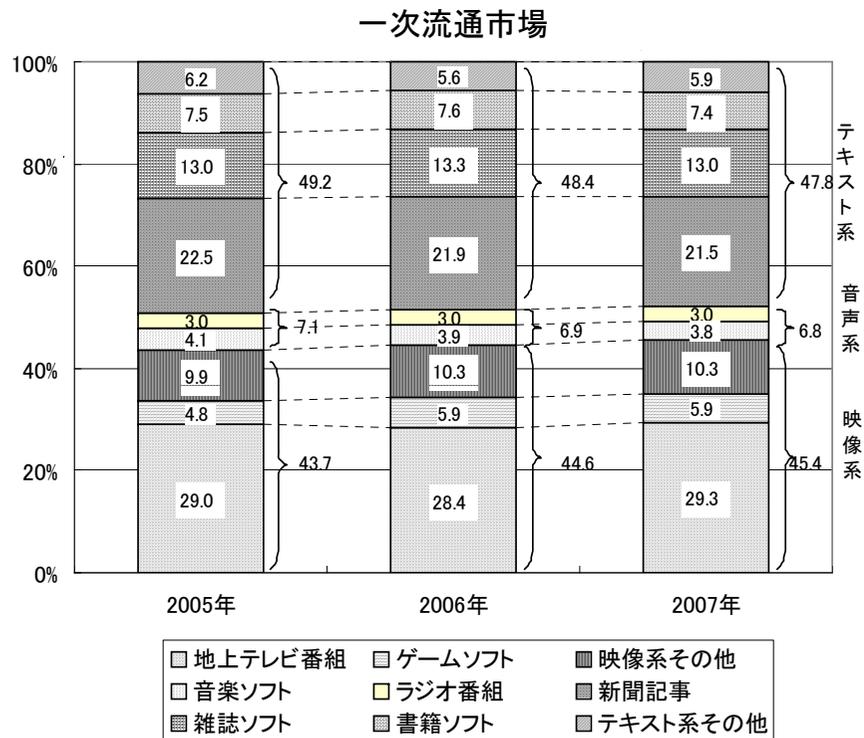
## 参考2-① 1次流通市場、マルチユース市場の推移

- ・マルチユースは金額、割合ともに増加傾向。
- ・特に音声系でマルチユースの割合が増加。映像系はやや増加。テキスト系は横ばい。



## 参考2-② 1次流通市場、マルチユース市場での各ソフトの割合の推移

- ・1次流通市場では、地上テレビ番組、新聞記事が引き続き大きな割合を占めている。
- ・マルチユース市場では、地上テレビ番組、衛星テレビ番組の割合が増加。



# 参考2-③：1次流通市場、マルチユース市場の分類 映像系ソフト

総務省情報通信政策研究所『メディア・ソフトの制作及び流通の実態に関する調査研究』

1次流通市場      マルチユース市場      2007年の規模

映像系	シアター型	パッケージ型	放送型	通信ネットワーク型	その他
映画ソフト	映画館： 興行収入 1,984億円	セルビデオ： 販売収入 797億円 レンタルビデオ： レンタル収入 2,310億円	地上放送： 広告収入 481億円 衛星放送： 視聴料/広告964億円 CATV： 視聴料 301億円	ネット配信： 視聴料 248億円 携帯配信： 視聴料 88億円	
ビデオソフト	セルビデオ： 販売収入 1,565億円 レンタルビデオ： レンタル収入1,166億円			ネット配信： 視聴料 567億円	
地上テレビ番組		セルビデオ： 販売収入 453億円 レンタルビデオ： レンタル収入 2,011億円	地上テレビ放送： 広告収入 25,940億円 衛星放送： 視聴料/広告247億円 CATV： 視聴料 1,281億円	ネット配信： 視聴料 70億円 携帯配信： 視聴料 92億円	
衛星/CATV番組			衛星テレビ放送： 視聴料/広告3,530億円 CATV： 視聴料 3,164億円 地上放送： 広告 659億円	ネット配信： 視聴料 49億円	
デジタルサイネージ					配信： 販売収入 ?億円
ゲームソフト	アーケードゲーム： 利用料 1,246億円	家庭用ゲーム： 販売収入 3,823億円 PCゲーム： 販売収入 141億円		ネット配信/オンラインゲーム： 利用料 554億円 携帯配信： 利用料 931億円	

# 参考2-④：1次流通市場、マルチユース市場の分類 音声系、テキスト系

総務省情報通信政策研究所『メディア・ソフトの制作及び流通の実態に関する調査研究』

1次流通市場

マルチユース市場 2007年の規模

	シアター型	パッケージ型	放送型	通信ネットワーク型	その他
<b>音声系</b>		CD、テープ等： 販売収入 3,333億円	有線放送： 聴取料 728億円	通信カラオケ： ソフト/使用料 472億円 ネット配信： 販売収入 670億円 携帯配信： 利用料等 1,962億円	
音楽ソフト		レンタルCD： レンタル収入 198億円			
ラジオ番組			ラジオ放送： 広告 2,656億円		
<b>テキスト系</b>		新聞： 販売/広告19,091億円		記事DB： 利用料 407億円 ネット配信： 利用料 55億円 携帯配信： 利用料 135億円	
新聞記事		記事DB(オフライン)： 販売収入 111億円			
コミック		コミック： 販売/広告 3,058億円		ネット配信： 利用料 42億円 携帯配信： 利用料 178億円	
		コミック本： 販売収入 2,495億円			
雑誌ソフト		雑誌： 販売/広告11,492億円		記事DB： 利用料 91億円 ネット配信： 利用料 9億円 携帯配信： 利用料 22億円	
		単行本： 販売収入 1,196億円 記事DB(オフライン)： 販売収入 25億円			
書籍ソフト		書籍： 販売収入 6,512億円 ケータイ小説： 販売収入 43億円		ネット配信： 利用料 85億円 携帯配信： 利用料 115億円	
		文庫本： 販売収入 686億円			
データベース記事		オフラインDB： 利用料 692億円		オンラインDB： 利用料 2,081億円	